

miyoshi  
募集  
recruit

## 野菜のイメージを形に みよし野菜ロゴマーク募集

☎ 観光産業課農業振興係 ☎ 213

首都圏に近く高品質なみよしの野菜のイメージにふさわしい「ロゴマーク」を募集します。採用された人には賞品として、年2回みよし野菜を贈呈します。

募集期間 **1月31日(木)まで(必着)**

- ▶ **作成方法**…手書きの場合はA4サイズ。パソコンで作成の場合は2MBまでのJPEG。
- ▶ **応募方法**…住所・氏名・性別・年齢・電話番号を記入し、FAX、郵送、メールで応募してください。
- ▶ **応募資格**…年齢制限はありません。
- ▶ **注意点**…みよし野菜の文字はひらがなと漢字。(例) ○…みよし野菜 ×…ミヨシ野菜

→高品質なみよし野菜のイメージを形に



▶ **応募先**…〒354-8555  
三芳町役場 観光産業課  
「ロゴマーク応募係」まで  
FAX: 049-274-1052

メール: kanko@town.saitama-miyoshi.lg.jp

miyoshi  
救急  
first aid

## もしものときのため 救急医療情報キット配布

☎ 福祉課福祉係 ☎ 172・173

かかりつけ医や持病といった医療情報などの情報を専用の容器に入れ、冷蔵庫に保管することで救急隊員などが適切で迅速な救命活動が行えるように備えることができます。

- ▶ **対象者**…65歳以上のひとり暮らしの高齢者、65歳以上の高齢者のみの世帯
- ▶ **配布時期**…平成25年1月から
- ▶ **配布方法**…各地区の民生委員が各戸を訪問し、希望者に配布します。また、福祉課でも配布します。
- ▶ **キットに入れるもの**…かかりつけ医、緊急連絡先、持病等を記入した用紙。その他、写真や健康保険証(写し)等を必要に応じて入れます。
- ▶ **キットの設置場所**…玄関ドアの内側、冷蔵庫ドアに救急医療情報シールを貼り、冷蔵庫内の目立つ場所に保管します。



←配布するキット。この中に医療情報を入れ保管します。

miyoshi  
ペット  
pet

## 愛するペットのため 犬の飼い方・しつけ方教室

☎ 環境課環境対策係 ☎ 216・217

人と犬が共に幸せな家族として暮らしていくには「しつけ」が必要です。しつけ方を知りたい飼い主、犬を飼い始めた人、飼うことを考えている人もぜひ参加ください。申し込みは環境課環境対策係まで。

**1月26日(土) 13:30~15:30** 参加無料

- ▶ **場所**…竹間沢公民館ホール
- ▶ **受付期間**…1月7日(月)~21日(月)まで
- ▶ **講師**…ジャパンケネルクラブ公認訓練士
- ▶ **定員**…80人(定員にない次第締め切り)



町内における犬の登録頭数推移

年度	22年度末	23年度末	24年7月末
登録頭数	1,858	1,846	1,882

生後91日以上の子犬は登録と狂犬病予防注射が義務付けられています。必ず町に登録申請を行いましょ。

miyoshi  
体験  
experience

## 楽しく野菜づくり 農園利用者の募集

☎ 観光産業課農業振興係 ☎ 213

自分の区画で野菜を育て「土に触れる楽しみや収穫の喜び」を手軽に味わえます。おいしい野菜ができるまでの体験をしてみませんか？

- ▶ **利用料**…年額4万円(入園料・講習料・種苗など込)
- ▶ **利用期間**…平成25年3月~平成26年1月末まで
- ▶ **場所**…三芳町藤久保668番地1
- ▶ **申込方法**…①住所②氏名③年齢④電話番号を記入し、官製ハガキかFAX(293-7932)で申し込みください。

〒354-0041  
三芳町藤久保669-3  
正木潤宛  
※1月27日(日)に説明会を行います。詳しくは観光産業課農業振興係までお問い合わせください。



←6月号の特集で取り上げた正木潤さんが丁寧に農業の楽しさを教えてくれました。

# 町のキラリ ★ 町長の事業所訪問

## 第2回「メイジテクノ株式会社」

町内には、まだまだ知られていない「キラリ」と光る事業所が多く存在します。そんな事業所を町長自ら訪問して、事業所の概要や今後の展望等を聞き、それを住民に紹介する「町のキラリ★町長の事業所訪問」を11月30日(金)に実施しました。



問 観光産業課商工観光係 (内線214・215)

第2回目は、竹間沢にある「メイジテクノ株式会社」を訪問しました。まず印象的なものは、顕微鏡をのぞいている姿の看板です。設計事務所の人が考えたデザインで、医学者「野口英世」に似ていると話題になることもあるそうです。

顕微鏡には多数種類がありますが、メイジテクノ(株)が取り扱う顕微鏡は光学顕微鏡です。精密機器を取り扱うメーカーや研究所、医療機関など精度や質の高い顕微鏡が要求される分野で、絶大な支持を受けています。中でも高級宝石顕微鏡は、メイジテクノ(株)のみが生産しています。生産される顕微鏡は、国内だけでなく世界40カ国に輸出されています。設計から組み立て、調整まで、自社一貫製造のため、顧客の要望に合った高品質な顕微鏡を作ることが可能です。



その品質を作りだしているのは、職歴何十年にもなるベテランの職人たち。事業所では、熟練の職人による部品の削り出しや組み立て、調整などが行われ、「モノ作りの原点」である人の手によって、顕微鏡が作り出されていく様子は感動ものです。現在、熟練の職人に混じって



佐藤社長  
小さな企業でも勝つ自信があります。それは、顧客のニーズを分析して対応し、自社一貫生産のため少量多品種を作ることができることと、その品質高さが保証できるからです。



小林工場長  
ネジの締め方ひとつとっても、人の手の感覚が大事。精密機材でありながら、人の手の感覚が一番確かなんです。

企業を支える「ヒトのちから」



日本製顕微鏡専門メーカー  
**メイジテクノ株式会社**



名称 メイジテクノ株式会社 代表取締役社長 佐藤 善祐(ぜんすけ)  
住所 〒354-0043 三芳町竹間沢322-1 ☎259-0111 ☎259-0113  
設立 昭和39年アヅマ光学株式会社を設立。顕微鏡のOEM生産を始め、その後、昭和50年に顕微鏡の製造・販売・輸出を主とする明治ラバックス(株)を東京都豊島区に設立。社名を「メイジテクノ(株)」と変更し、平成2年に本社を埼玉県大井町(現ふじみ野市)に移転。さらに平成14年に三芳町竹間沢に本社を移転し、現在に至る。